

国土交通大臣
太田 昭宏 様

要 望 書

中部横断自動車道(長坂～八千穂)の早期整備について

平成26年7月2日

山梨県高速道路整備促進期成同盟会
中部横断自動車道整備促進山梨県峡北地域連絡協議会
北杜市議会議員中部横断自動車道推進の会

中部横断自動車道(長坂～八千穂)の早期整備について

中部横断自動車道は、太平洋と日本海を結び、新たな高速道路網を形成することにより、静岡・山梨・長野・新潟各県の交流・連携を活発化に資するとともに、切迫性が指摘されている東海地震等が発生した際に、本県と長野県、更には新潟県、北関東・東北地方を結ぶ救援路となり、八十五万県民の生命を守る「命の道」として必要不可欠の道路であります。

現在、この区間については、国により計画段階評価が実施されており、山梨県内のルートを検討するワーキンググループにより、ルート案がとりまとめられたところであります。

これを受け北杜市では、中部横断自動車道の整備を見据えた、まちづくり構想を策定する活用検討委員会を立ち上げ、地元意見を反映した「まちづくりビジョン」をこの3月に策定しました。今後も、地元の意見を聞き取りながら、このビジョンを達成するための具体的な取り組みや道路プランの策定を行って参ります。

一部の整備への懸念は、次の段階である環境アセスメントにおける、より詳細な環境調査や具体的な道路構造を示すことにより、問題解決につながるものと考えております。

つきましては、中部横断自動車道 長坂～八千穂間の早期整備を求め、次の事項を要望します。

- 一、貴重な動物の生息域や、住宅地・別荘地を回避するなど環境保全に配慮しているとともに、清里地区へのアクセス性に優れる、現在のルート案の決定を要望します。

- 一、今後、活用検討委員会などにより、山梨県及び北杜市が地元の様々な意見に対応して参ります。

- 一、山梨・長野両県の全区間一体での環境影響評価に着手、実施するとともに、整備計画区間への早期格上げを要望します。

平成 26 年 7 月 2 日

山梨県高速道路整備促進期成同盟会

会 長 山梨県知事 横 内 正 明

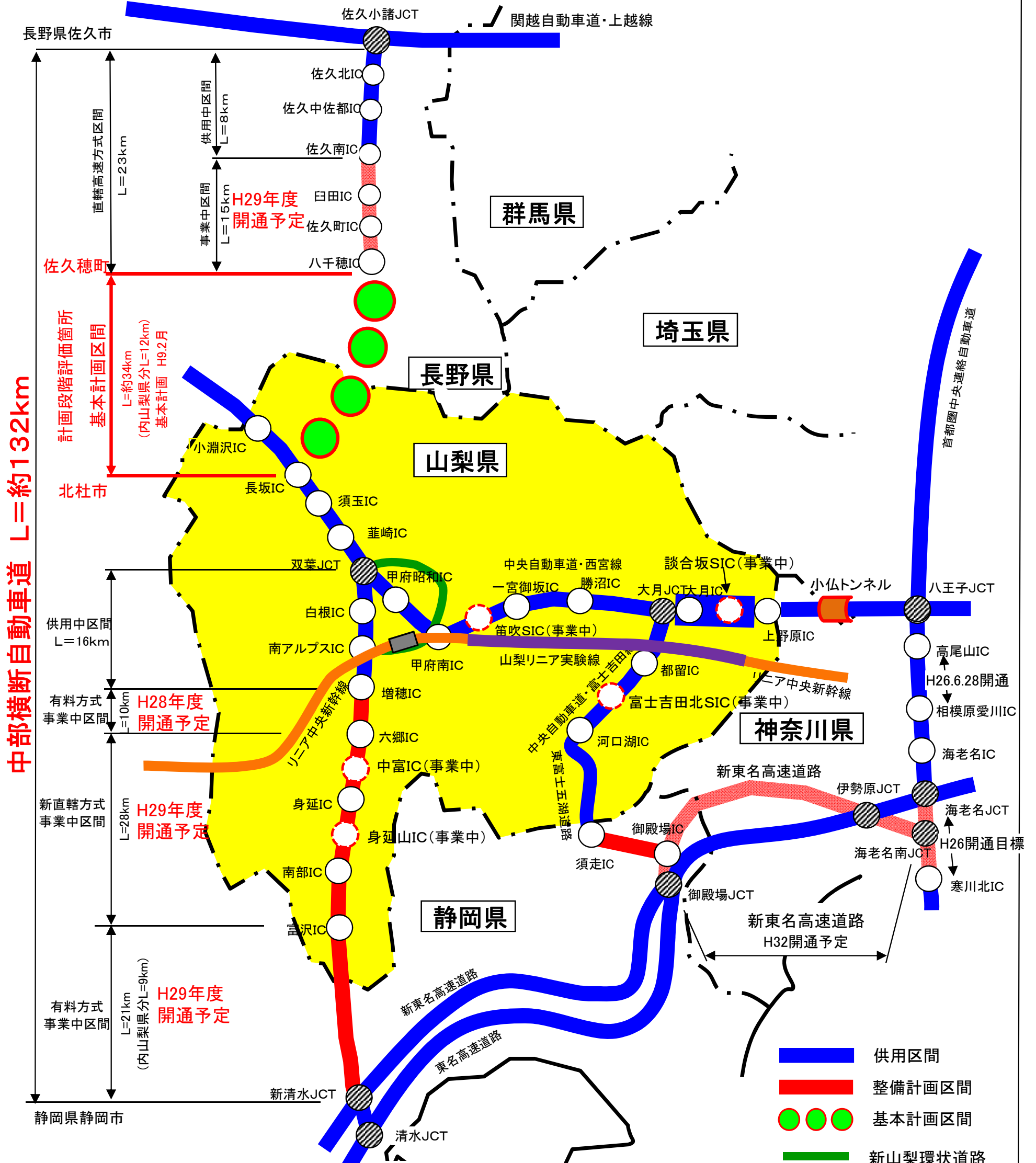
中部横断自動車道整備促進山梨県峡北地域連絡協議会

会 長 北杜市長 白 倉 政 司

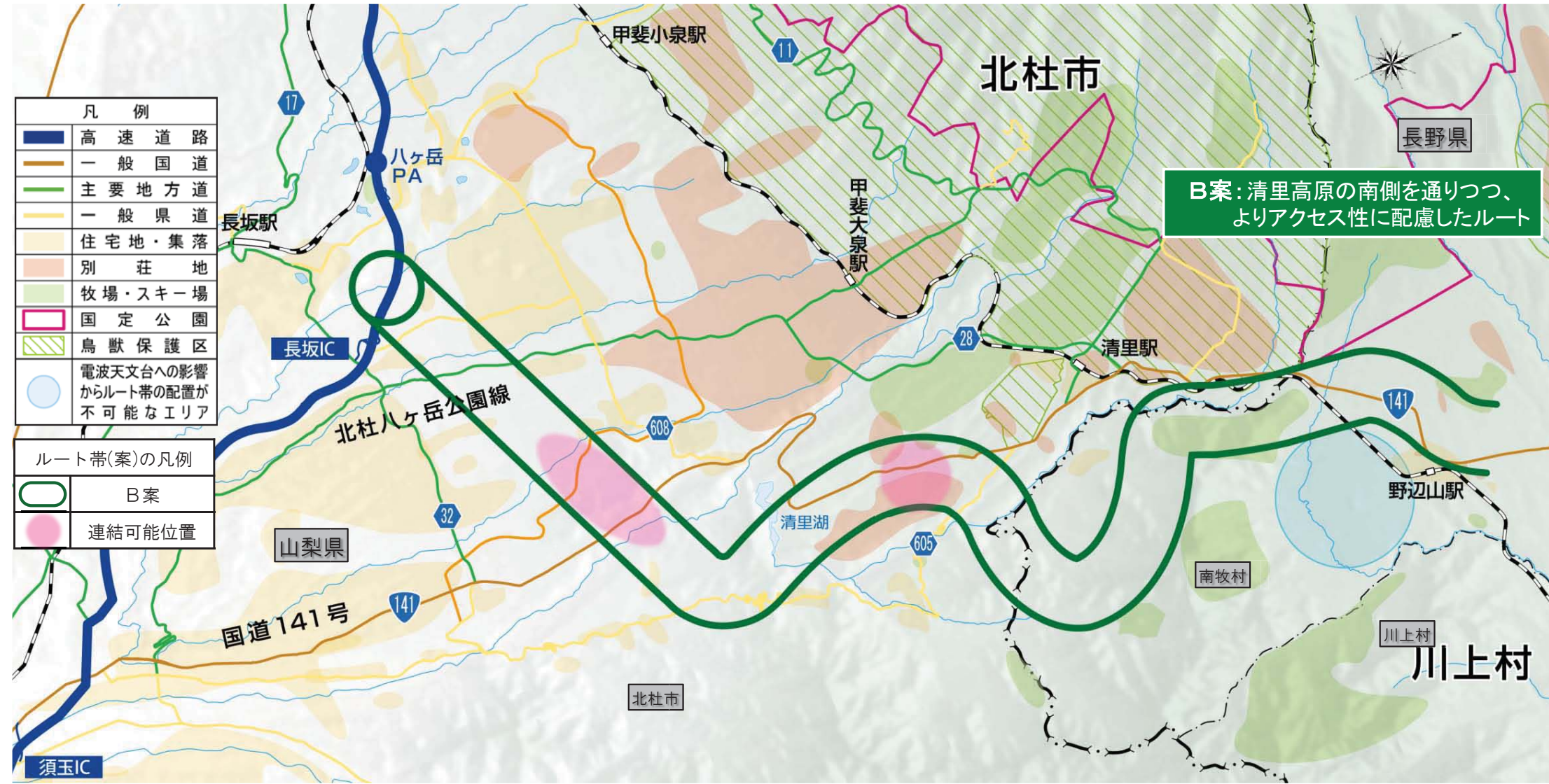
北杜市議会議員中部横断自動車道推進の会

会 長 北杜市議会議員 内 田 俊 彦

山梨県の高速度道路計画概要図



* 中部横断自動車道の事業中IC及びJCT名は仮称
 * 未供用区間の距離は、国土開発幹線自動車道建設会議から抜粋



B案: 清里高原の南側を通りつつ、よりアクセス性に配慮したルート

凡 例	
	高速道路
	一般国道
	主要地方道
	一般県道
	住宅地・集落
	別荘地
	牧場・スキー場
	国定公園
	鳥獣保護区
	電波天文台への影響からルート帯の配置が不可能なエリア

ルート帯(案)の凡例	
	B案
	連結可能位置

※ルート帯(案)内での詳細なルートの検討に際しては、住宅地・集落・別荘地等への影響に配慮